# 青森市障がい福祉計画第4期計画の概要

### 1 計画策定の趣旨

「青森市障がい福祉計画」は、障害者総合支援法第88条の規定に基づき、国の基本指針に即して、障害福祉サービス、相談支援及び地域生活支援事業の見込量と提供体制の確保等について定める計画で、これまで平成18年度から平成20年度までを第1期、平成21年度から平成23年度までを第2期、平成24年度から平成26年度までを第3期として策定し、障害福祉サービス等の提供体制の確保に努めてきました。

「青森市障がい福祉計画第4期計画」は、第3期計画期間中の障害福祉サービス等の利用実績や、近年行われた障がい者制度改革を踏まえ策定するものです。また、第4期計画では、国の基本指針に基づき、新たに障害福祉サービス等の提供体制の確保に係る目標である「成果目標」を定めています。

# 2 計画期間

平成27年度~平成29年度 (3年間)

# 3 障害福祉サービス等の提供体制の確保に係る目標(成果目標)

国の基本指針に基づき、平成29年度における目標値を定めます。

### (1)福祉施設入所者の地域生活への移行

### 国の基本指針

- ① 平成25年度末時点の施設入所者数の12%以上が地域生活へ移行することを基本とする。
- ② 平成29年度末時点の施設入所者数を、平成25年度 末時点の施設入所者数から4%以上削減することを基本 とする。

### 目標値設定に当たっての考え方

施設入所者は一人一人置かれている環境が異なり、地域生活への移行にはきめ細かなアプローチが求められることから、地域生活への移行者数は、これまでと同程度で推移していくと想定し、また、これまでと同様に地域生活への移行を推進していくことから、国の基本指針を踏まえ、

- ① 平成25年度末時点の施設入所者数461人の12%が地域生活へ移行すること
- ② 平成25年度末時点の施設入所者数461人から4%削減することを目指します。

項目	目標値
① 地域生活移行者数	5 6人
② 施設入所者数	4 4 2人

### (2)福祉施設から一般就労への移行等

### 国の基本指針

- ① 就労移行支援事業の利用者数については、平成29年度末における利用者数が平成25年度末における利用者数が平成25年度末における利用者数の6割以上増加することを目指すものとする。
- ② 事業所ごとの就労移行率については、就労移行支援事業所のうち、就労移行率が3割以上の事業所を全体の5割以上とすることを目指すものとする。
- ③ 福祉施設の利用者のうち、就労移行支援事業等を通じて、平成29年度中に一般就労に移行する者の目標値の設定に当たっては、平成24年度の一般就労への移行実績の2倍以上とすることを基本とする。

#### 目標値設定に当たっての考え方

民間企業等の障がい者雇用率については、法定雇用率の引上げや雇用義務対象者への精神 障がい者の追加、また、青森労働局管内における民間企業の障がい者雇用率も年々増加して いることなど、民間企業等での障がい者雇用へのニーズは今後も高くなっていくと予想され ることから、国の基本指針を踏まえ、

- ① 平成29年度末における就労移行支援事業の利用者数が、平成25年度末における 利用者数54人から6割増加すること
- ② 就労移行支援事業所のうち、就労移行率が3割以上の事業所を全体の5割とすること
- ③ 一般就労への移行者数を平成24年度実績の7人から2倍とすることを目指します。

	項目	目標値
1	就労移行支援事業の利用 者数	87人
2	就労移行率が3割以上の 就労移行支援事業所の割合	50%
3	一般就労への移行者数	14人

# (3)地域生活支援拠点等の整備

### 国の基本指針

平成29年度末までに各市町村又は各圏域(都道府県が定める障害福祉圏域)に少なくとも1つを整備することを基本とする

#### 目標値設定に当たっての考え方

障がい者の重度化・高齢化や「親亡き後」を見据え、障がい者の地域生活をさらに支援する必要があるため、地域における居住支援のための機能(相談、体験の機会・場、緊急時の受け入れ等)を集約した地域生活支援拠点等の整備を目指します。

項目	目標値
平成29年度末時点の整備数	1 箇所

# (4)入院中の精神科病院からの地域生活への移行

本項目は、県が所管することになるため、本計画では目標値を設定しませんが、本市では、精神障がいのある方を地域で支える環境整備に努めます。

# 4 障害福祉サービス等の見込量

### 【見込量に関する考え方】

第3期計画期間中のサービス等の利用実績や第4期計画の成果目標を踏まえ見込量を推計します。

- ・居宅介護等の利用実績が増加傾向にあるサービスについては、利用実績の伸び率を加算する等により、今後も増加するものと見込みました。
- ・行動援護等の利用実績に大幅な増減が見られないサービスについては、今後も平成26年度見込みのまま推移するものと見込みま した。

### (1)訪問系サービス

			第3期実績		第4期見込量			
区分	単位	24 年度	25 年度	26 年度 (見込)	27 年度	28 年度	29 年度	
居宅介護	人/月	305	378	406	436	468	503	
店七月喪	時間/月	9, 559	12, 223	13, 423	14, 738	16, 182	17, 768	
重度訪問介護	人/月	8	11	14	17	20	23	
	時間/月	1,649	2, 155	2, 734	3, 332	3, 920	4, 508	
同行援護	人/月	7	15	34	49	55	61	
四111友丧	時間/月	42	117	303	436	490	543	
行動援護	人/月	25	26	23	23	23	23	
1] 則接護	時間/月	163	155	137	137	137	137	
重度障害者等	人/月	0	0	0	0	0	0	
包括支援	時間/月	0	0	0	0	0	0	

### (2) 日中活動系サービス

			第3期実績	ŧ	第4期見込量			
区分	単位	24 年度	25 年度	26 年度 (見込)	27 年度	28 年度	29 年度	
生活介護	人/月	854	882	933	987	1, 044	1, 105	
工伯月陵	人日/月	14, 948	15, 391	16, 392	17, 273	18, 270	19, 338	
自立訓練	人/月	4	1	1	1	1	1	
(機能訓練)	人日/月	29	20	14	14	14	14	
自立訓練	人/月	125	114	103	103	103	103	
(生活訓練)	人日/月	1,829	1, 793	1,671	1, 671	1, 671	1, 671	
就労移行支援	人/月	83	54	56	65	75	87	
肌力物11又按	人日/月	1, 637	1, 104	1, 102	1, 294	1, 493	1, 731	
就労継続支援	人/月	119	174	201	232	268	310	
(A型)	人日/月	2, 534	3, 567	4, 164	4, 826	5, 574	6, 448	
就労継続支援	人/月	420	495	573	664	769	891	
(B型)	人日/月	7, 663	9,073	10,602	12, 151	14, 073	16, 305	
療養介護	人/月	47	50	49	49	49	49	
源食川 禮	人日/月	1, 400	1,500	1,461	1, 461	1, 461	1, 461	
短期入所	人/月	61	66	64	64	64	64	
<b>应</b> 别八月	人日/月	342	370	361	361	361	361	

#### (3)居住系サービス

			第3期実績		第4期見込量			
区分	) 単位		25 年度	26 年度 (見込)	27 年度	28 年度	29 年度	
共同生活援助	人/月	186	189	204	227	250	275	
施設入所支援	人/月	462	461	461	454	448	442	

### (4) 相談支援

(4) 伯政文版										
	単位		第3期実績	t	第4期見込量					
区分		24 年度	25 年度	26 年度 (見込)	27 年度	28 年度	29 年度			
計画相談支援	人/月	79	255	439	474	511	553			
地域移行支援	人/月	1	1	1	4	6	8			
地域定着支援	人/月	1	4	6	8	10	12			

#### (5) 障がい児支援

			第3期実績	ŧ	第4期見込量			
区分	単位	24 年度	25 年度	26 年度 (見込)	27 年度	28 年度	29 年度	
児童発達支援	人/月	77	86	98	112	128	146	
九重光圧又16	人日/月	783	901	992	1, 154	1, 318	1, 504	
放課後等デイ	人/月	212	288	349	423	513	622	
サービス	人日/月	1, 434	2, 351	2,695	3, 215	3, 899	4, 727	
保育所等訪問	人/月	0	1	3	5	7	9	
支援	人日/月	0	1	4	7	9	12	
医療型児童発 達支援	人/月	6	7	7	7	7	7	
	人日/月	48	60	59	59	59	59	
障害児相談支 援	人/月	20	53	93	111	133	159	

# 5 地域生活支援事業に関する各事業の見込量

### 【見込量に関する考え方】

第3期計画期間中の事業の利用実績を踏まえ見込量を推計します。また、障がいのある方が、自立した日常生活・社会生活を営むために必要な事業を実施することとします。

- ・手話通訳者派遣事業等の利用実績が増加傾向にあるものについては、 利用実績の伸び率を加算する等により、今後も増加するものと見込み ました。
- ・障害者相談支援事業等の利用実績に大幅な増減が見られないものについては、今後も平成26年度見込みのまま推移するものと見込みました。

#### 地域生活支援事業

		1	第3期実績	į	第4期見込量			
区分	単位	24 年度	25 年度	26 年度 (見込)	27 年度	28 年度	29 年度	
障害者に対する理 解を深めるための 啓発事業	実施の 有無	ı	有	有	有	有	有	
障害者相談支援事 業	箇所	6	6	6	6	6	6	
成年後見制度利用 支援事業	人/年	3	2	8	8	8	8	
成年後見制度法人 後見支援事業	実施の 有無	-	有	有	有	有	有	
手話通訳者派遣事 業	件	829	967	1, 107	1, 268	1, 452	1, 663	
要約筆記者派遣事 業	件	103	103	86	86	86	86	
手話通訳者設置事 業	人	2	2	2	2	2	2	
入院時意思疎通支	人	_	_	_	2	2	2	
援事業	時間	_	_	_	240	240	240	
日常生活用具給付 等事業	件	6, 160	6, 385	7, 109	7, 623	8, 189	8, 798	
点訳・手話奉仕員養 成事業	人	73	75	76	76	76	76	
障害者外出介護サ	人	131	141	127	127	127	127	
ービス事業	時間	20, 319	21, 753	19,861	19, 861	19, 861	19, 861	
地域活動支援セン	箇所	8	8	7	7	7	7	
ター事業	人	38, 157	37, 829	34, 701	34, 701	34, 701	34, 701	
障害児等療育支援 事業	箇所	2	2	3	3	3	3	
手話通訳者養成研 修事業	人	-	_	25	30	30	30	
口中 味士福事業	人/月	201	186	183	183	183	183	
日中一時支援事業	回/年	18, 329	15, 239	15, 286	15, 286	15, 286	15, 286	
福祉ホーム	箇所	1	1	1	1	1	1	
訪問入浴サービス 事業	人/年	12	11	12	12	12	12	
点字・声の広報等発 行事業	実施事業数	6	6	6	6	6	6	
自動車運転免許取 得·改造費助成事業	件/年	13	11	14	14	14	14	